



国立大学法人  
東京農工大学



# TUAT-シュタインバイス大学 合同研修

大学院  
生物システム応用科学府  
秋澤 淳



海外派遣・国際交流説明会 2023年4月7日

# 合同研修のねらい

## グローバルなビジネスチームを想定した研修

- 課題提供企業から出された海外進出等に関するリアルな経営課題に対して、日独合同チームで具体的な対策を提案するグループワークに取り組む
- グローバルな社会において、将来、海外メンバーと一緒にプロジェクトを行う状況を想定
  - いろいろな背景のメンバーとチームを組む

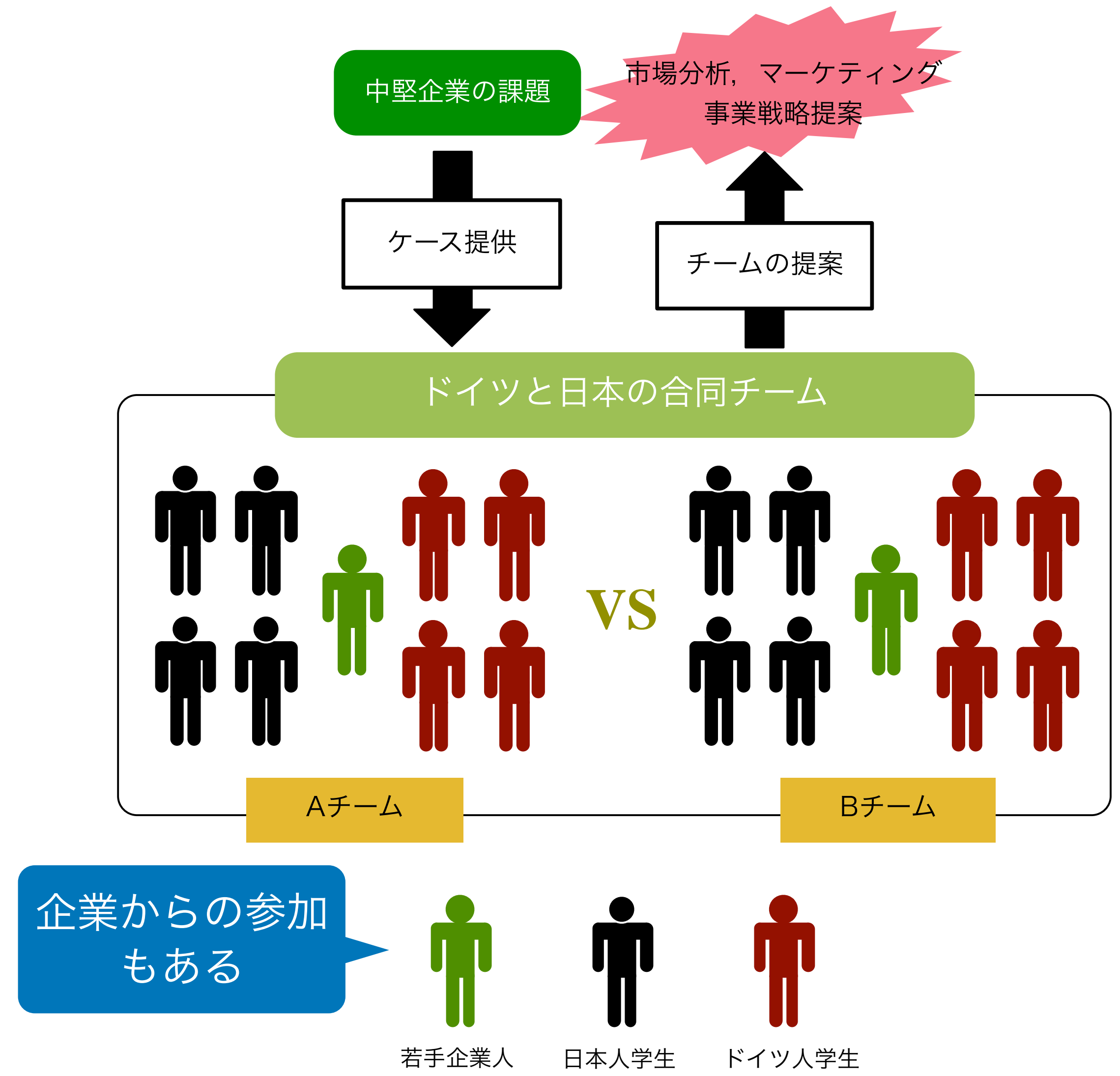
### **インターナショナルなチームワークを疑似体験する**

- ビジネス提案に加え、相互理解のための異文化間コミュニケーション・交流を実践する機会との位置づけ



# 日独合同チームによるリアル・ケーススタディ

- ・ ケース提供企業1社に対して2チームが提案を競う
- ・ 研修内容
  - ・ グループワークおよびプレゼンテーション
  - ・ 企業見学（ケース企業ではない）
  - ・ セミナ
    - ・ 異文化間理解・チームビルディング
    - ・ 日独のビジネスのやり方の違い
  - ・ フィールドトリップ



# 合同研修のスケジュール

毎年9月と3月に開催

区分		内容	9月プログラム	3月プログラム
事前研修		ビジネスフレームワークやマーケティングの学習・ワークショップ	7月中旬～8月末の土曜日 (4日+ケース企業訪問)	1月下旬～2月末の土曜日 (4日+ケース企業訪問)
本研修	1週目	オンラインによるセミナー グループワーク	9月初旬 (15:00～18:00)	3月初旬 (16:00～19:00)
	週末	チームで日本の歴史・文化に触れる フィールドトリップ	週末にドイツ側が来日	週末にドイツ側が来日
	2週目	対面によるグループワーク 最終日にプレゼンテーション	9月上旬 (8:30～17:30+ $\alpha$ )	3月上旬 (8:30～17:30+ $\alpha$ )
事後研修		ケース提案のブラッシュアップ 研修の振り返り	10月中旬 (1日)	3月末 (1日)

- ・ 事前研修・事後研修は日本側のみで実施



# 合同研修の参加者募集

- 募集時期

- 9月プログラム：5月～7月
- 3月プログラム：11月～1月

- 応募資格

- 9月プログラムは大学院生以上（卒論を修了した研究生も可）
- 3月プログラムは4月から大学院に進学予定の学部生も受け入れ

- 単位

- BASE学府食料エネルギーシステム科学専攻の単位を取得可能（大学院生のみ）
- 参加費なし（ただし、企業訪問などの移動に伴う交通費の負担あり）





# お問い合わせ

- E-mail: **steinbeis-program@m2.tuat.ac.jp**
- 生物システム応用科学府 食料エネルギーシステム科学専攻
  - 秋澤 淳 教授, 中田一弥 准教授, 西館 泉 准教授
  - 産業技術専攻の場合は指導教員に単位取得について相談してください
- 2023年3月プログラムの説明資料がGoogle Classroomにあります。過去の参加者のビデオメッセージもあります
  - クラスコード： **pl3q3yn**